

# 家庭学習のてびき

(3～6年生用)



家庭学習は、学んだことをもう一度ふり返り、学習したことをしっかり身につけるために大切な場です。毎日こつこつと続けていくことが、あなたの力を高めていくのです。

さあ、一だん上の自分をめざして、できるところから一步をふみ出していきましょう。

## 1 家庭学習の心構え

### ☆まず規則正しい生活を

①早寝・早起き・朝ご飯・排便を習慣化しよう。

②気持ちのよいあいさつをしよう。

～あいさつは心をつなぐ「まほうの言葉」

立ち止まって・明るい声で・笑顔で・相手を見て・大きな声で～

③学習や読書・テレビなど、時間を計画的に使おう。

④机や身の回りの整理・整とんをしよう。

⑤家族の一員として家の仕事（手伝い）を進んでしよう。

## 家庭学習の習慣化を

(1) 一日一回は必ず机に向かって学習する習慣をつけよう。

時間のめやすは

3年生 10分×学年+10分=40分

4年生 10分×学年+10分=50分

5年生 10分×学年+10分=60分

6年生 10分×学年+10分=70分

※宿題もふくめて考えていくといいね。

(2) 家庭学習の進め方

①学習は必ず机に向かってする。

②「宿題」を最初にする。

③時間に余裕があれば、「家庭学習のてびき」を参考に、自主学習をする。

④家庭学習が終わったら、次の日の準備をする。

※テレビを消して、学習しましょう。

### ☆読書は心の栄養ドリンク

①いろんな本をたくさん読み、心を豊かにしよう。

②短時間でも、毎日読書をする習慣をつけよう。

## 2 宿題のほかにこんな学習に挑戦を ～まずできるところから～

### 【〇〇の復習】

- ① 学校で学習したことを自分なりにもう一度まとめてみる。  
・丸写しだけでなく、自分の言葉でも整理してみよう。
- ② テストやプリント、教科書、ドリルの問題をもう一度といてみる。  
・特にわからなかったものやまちがえたものは、チェックしておこう。
- ③ もっと知りたいこと、身につけたいことにとりくんでみる。

国語 ◇漢字の練習（字によって、回数を工夫しよう。）  
◇新出漢字の意味を調べたり短文を作ったりする。  
◇音読練習～しっかり声をだして読むと、脳がよく働くよ～  
◇意味の分からない言葉を辞書で調べて、使い方も書く。

算数 ◇教科書の問題をもう一度やってみる。  
◇計算ドリルや問題集を利用する。  
◇自分で問題を作ってやってみる。

社会・理科

- ◇勉強したところを自分の言葉でわかりやすくまとめてみる。  
※絵や図、感想などもいれると、ステキなオリジナルノートができるね
- ◇さらに知りたいことを調べる。
- ◇発見したこと、不思議に思ったことなどをまとめる。

### 【〇〇博士への道】

◇自分の興味あることを、どんどん調べていく。

### 【とっておきの話】

- ◇目・耳・心のアンテナを働かせて、まとめる。（日記・作文・感想文など）
- ◇新聞記事、テレビ、本、家族からきいた話などをまとめる。

### 【その他】

自分だけの工夫をして、自分のための学習をめざしてみよう！



- ☆毎日、少しでも自主学習に取り組もう。
- ☆自分で工夫して学習できるようになろう。
- ☆コツコツと、粘り強く続けよう。
- ☆ノートの使い方を工夫し、ていねいな文字で書くことも心がけよう。